

関係機関との連携・研修会・出前講座などの支援活動などの取り組み

■外国籍県民相談等に関する研修会（年5回）

あーすぷらざを会場とした対面開催とZoomを使用したオンライン開催を同時に実施

・2025年5月29日（木）
「多文化共生社会における外国人相談の役割とは？」
南野 奈津子氏
（東洋大学福祉社会デザイン学部子ども支援学科教授）

・2025年7月14日（月）
「在留資格と社会保障」
小豆沢 文絵氏
（神奈川県弁護士会所属弁護士）

・2025年9月22日（月）
「外国につながる子ども・若者の高校入試と教育保障」
高橋 清樹氏
（認定NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ（ME-net）事務局長）

・2025年11月17日（月）
「子どものためのワンストップセンターとは？」
飛田 桂氏（認定NPO法人子ども支援センターつなぐ代表理事）
清水 瞳氏（同事務局）

・2026年1月19日（月）
「交通事故相談を受ける際の心がまえ～弁護士と考える外国人相談支援」
田淵 大輔 氏
（神奈川県弁護士会所属弁護士）

■神奈川県外国籍県民相談機関連絡会

・2025年11月6日（木）あーすぷらざ会議室にて開催
講演「久里浜少年院における国際課の現状等について」
角津 敏氏
（久里浜少年院 法務教官）

【参加団体】神奈川県内外外国人相談 関係機関など

■行政書士相談会 協力:神奈川県行政書士会

・2025年6月2日（月）神奈川県立横浜明朋高等学校
・2025年7月4日（金）神奈川県立新栄高等学校
・2025年11月26日（水）相模原市立大野南中学校分校（夜間学級）

■出前講座・出張相談・フィールドワーク受け入れ 等

【出前講座・出張相談】	【フィールドワーク】
神奈川県立横浜明朋高等学校	江戸川区多文化共生センター
平塚市立神田中学校	神奈川県立横浜明朋高等学校
横浜市立東汲小学校	愛知県立大学関係者他
神奈川県立鶴見高等学校	長崎県庁関係者他
厚木合同庁舎	国際医療福祉大学看護部
	愛知県岡崎市立竜海中学校
	横浜市栄区地域振興課

■日本語学習者・支援者のための集い

・2025年8月2日（土）あーすぷらざ会議室にて開催
「日本でクリエイターとして生きる～クリエイターってどんな仕事？～」
アニメーター 胡 宇軒氏（日本アニメーション株式会社）
声優・漫画家 劉 セイラ氏（株式会社青ニプロダクション）

教材・情報の収集・提供

■外国人サポートコーナー（情報フォーラム内）教材・資料

神奈川県在住・在勤・在学の方には貸し出し可能（一部閲覧のみ）

「外国につながるのある児童・生徒用教科指導おすすめ教材」
当館所蔵もしくはダウンロード可能な教材一覧（PDF）



◀小学生用
（2024年9月更新版）



◀中学生用
（2024年9月更新版）

2025年度
新着図書で
人気が
あった本

『外国にルーツのある子どもが知ってほしいこと』
『かけざんとかけざん九九』
『カタカナコグトレ』
『サバイバルにっぽん!まいにちの日本語』

2025年度
貸出が
多かった本

『日本語総まとめN3漢字「日本語能力試験」対策』
『おひさまはじめのいっぽ』
『みんなの日本語初級2本冊』
『まるごと入門A1かつどう』

相談スタッフの声

川崎相談窓口は、来所相談は少なめでしたが、電話相談でも一人ひとりにしっかり時間をかけ、丁寧に話を聞くことを大切にしてきました。相談者の背景や状況にも目を向けて、必要な支援につなげられるよう心掛けました。
また、制度や支援内容が変化していく中で、正確な情報共有と内容確認の重要性を改めて感じています。常に最新の情報を意識しながら、安心して相談していただける対応に努めました。

一般相談 ベトナム語相談員

教育相談といっても、学習や日本語教育だけでなく、母語支援に進学相談、発達支援や在留資格など、多岐にわたります。日本人でも理解することが難しいような奨学金制度などを、文化や習慣の異なる国から来た人たちに説明するということは簡単ではありません。昨今では、在留資格の変更に伴う相談も増えてきています。教育という枠にとらわれず、多様化する相談に対応できるよう、日々学ぶ姿勢を大切にしています。

教育相談 ポルトガル語相談サポーター

当窓口は継続利用やリピーターが多いです。数年後に「今度は下の子どものことで」と来る人、「あれから学校に入ったけれど将来のことで悩むようになって」と再び顔を出す人、「この人も悩んでいるから聞いてあげて」と知り合いを連れてくる人もいます。人生で出会う課題は一つ解決すると、新たな視界がひらけます。それは喜びであると同時に、異なる地平に立つことで更なる課題も見えてきます。解決する力はその人自身に宿ると信じて、その力を引き出す手伝いをこれからもしていきたいです。

教育相談 相談コーディネーター

相談窓口では、一人ひとりの状況や背景を丁寧に把握し、その方の権利が守られるよう支援することを大切にしています。安心して話せる場となるよう努め、地域とのつながりづくりも視野に入れながら日々対応しています。既存の制度や サービスを活用しながら、その方が自分らしく生活できるよう、共に考え続けます。

一般相談 社会福祉士

2025年度実施の相談窓口体制

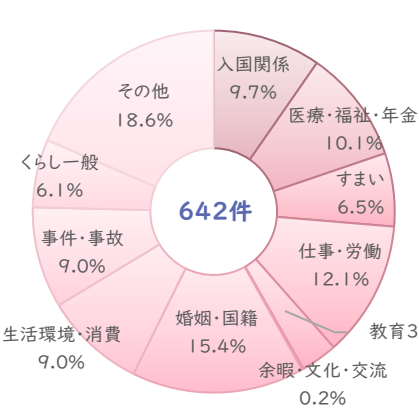
開設日	横浜窓口			厚木窓口		川崎窓口
	教育相談	一般相談	法律相談	一般相談	法律相談	一般相談
英語 English		第1、3、4火	第1、3火			
タガログ語 Tagalog	火					
ポルトガル語 Português	水	水 第4金	第2水 第4金	火 第3水	第3水	
中国語 中文	木・土	木 第1火	第1火 第4木			
韓国・朝鮮語 조선・한국어		第4木	第4木			
スペイン語 Español	金	金	第2、4金	月 第3水	第1月 第3水	
ベトナム語 Tiếng Việt	金	第1、2、3金 第3火	第2金 第3火	第1月	第1月	木

神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）は、指定管理を受けた公益社団法人青年海外協力協会が運営しています

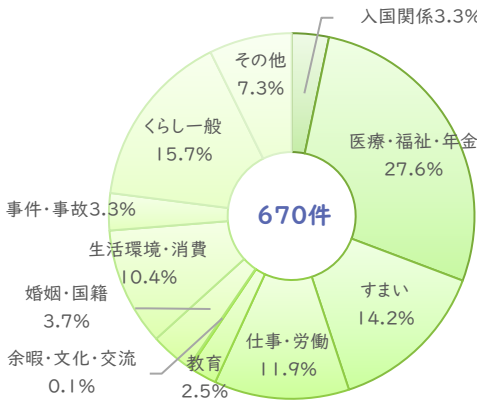
神奈川県外国籍県民相談 一般・法律相談

相談分類

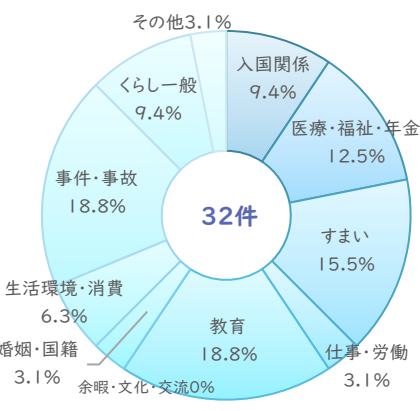
横浜窓口



厚木窓口

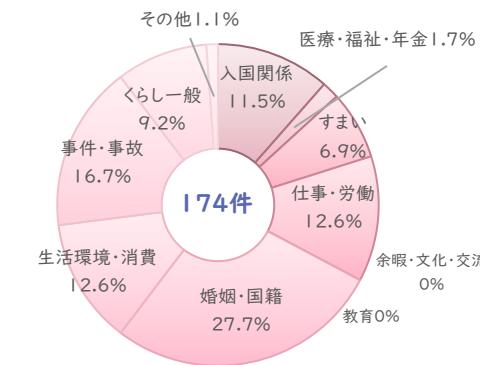


川崎窓口

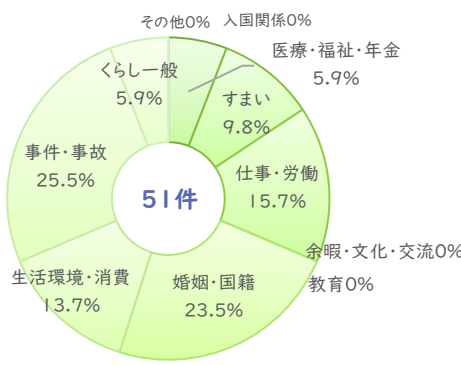


※上記相談件数のうち、法律相談のみを抜粋集計

横浜窓口

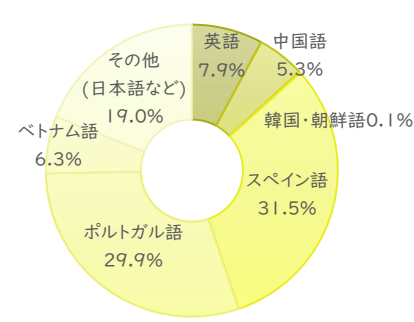


厚木窓口

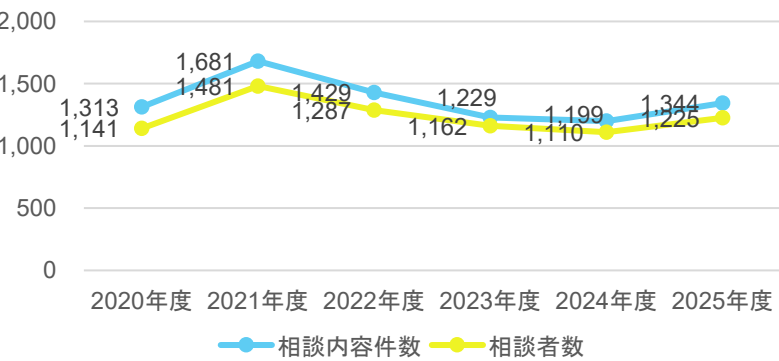


相談言語

※3窓口総計



相談件数推移 ※3窓口総計



相談事例

【一般相談】

- ・年金事務所からの手紙の内容を教えてほしい
- ・母国に帰国した場合、労災保険と年金を受給できるのか知りたい
- ・亡くなった夫への入院費用を請求されているので相談したい
- ・生活保護を受給した場合の在留資格変更への影響を知りたい

【法律相談】

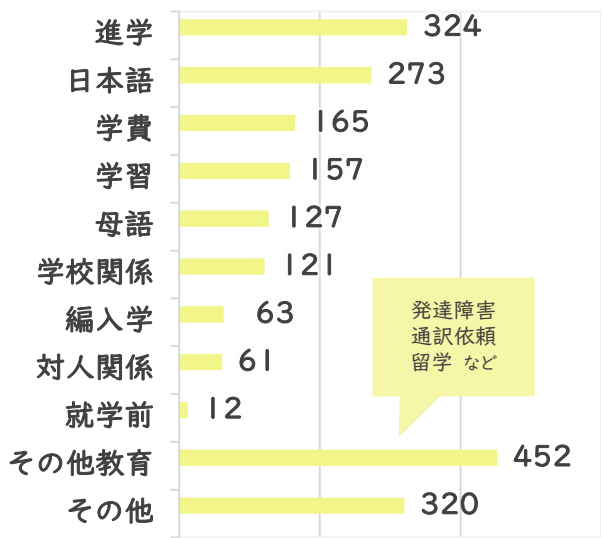
- ・夫が婚姻費用を支払ってくれないので相談したい
- ・誤って送金してしまった学費を取り戻したい
- ・高額な退去費用を請求されているので相談したい
- ・SNSを通じて知り合った同国人との金銭トラブルについて相談したい

神奈川県外国籍県民相談 教育相談

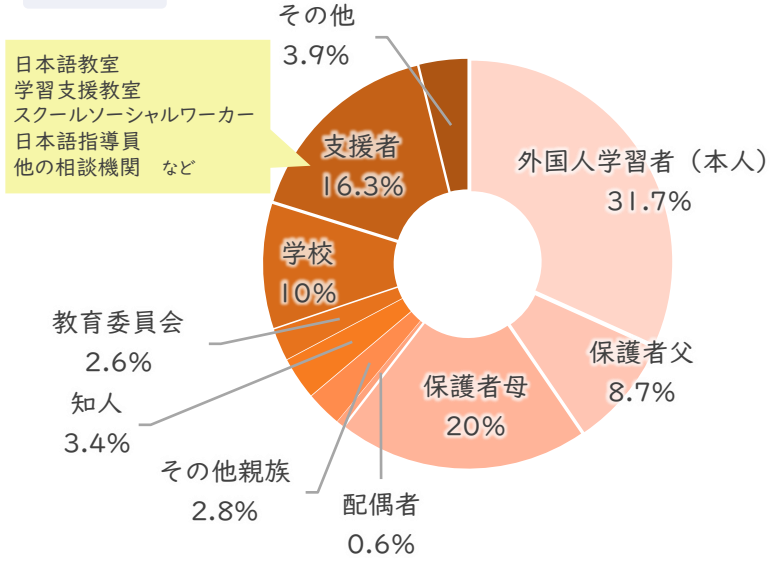
- ・外国につながるある方たちの教育に関わる相談を、対面、電話、Eメール、Messenger等で受け付けている。
- ・学習者本人、保護者、学校、支援者の方を対象に、各言語で対応可能な相談サポーターと教育相談コーディネーターが協力しながら、2名体制で相談対応を行っている。

相談内容

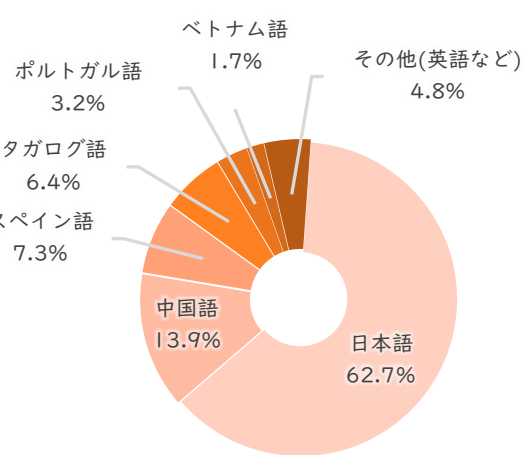
相談内容別件数
計2,075件



相談者



相談言語



相談事例

【保護者】

- ・学費を借りられるところを知りたい
- ・日本へ呼び寄せる子どもの進学について相談したい

【学習者本人】

- ・家の近くで日本語を勉強できる場所を探している
- ・高校・大学・専門学校について知りたい

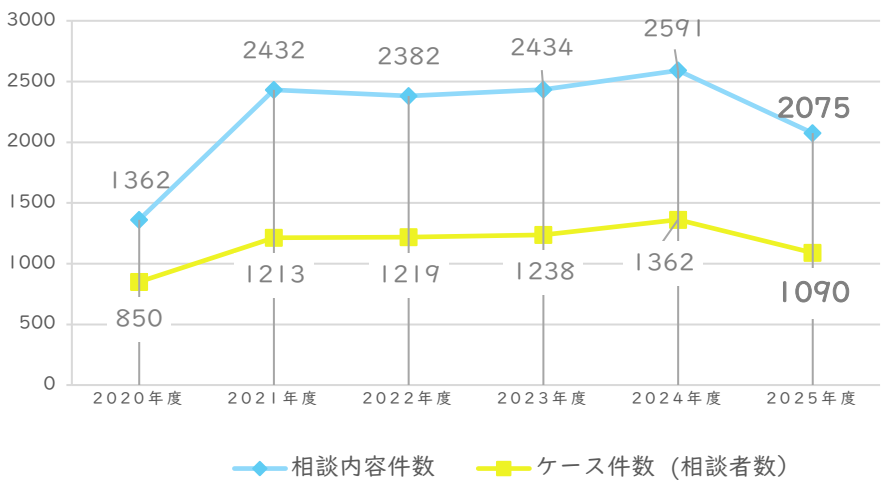
【学校】

- ・外国につながるある生徒のための教材を知りたい
- ・保護者へ母語で伝えてほしいことがある

【支援者】

- ・来日したばかりの人に相談窓口を紹介したい
- ・母国で中学を卒業した人の高校進学について教えてほしい

相談件数推移



2025年度は、年間の相談ケース件数（相談者数）1,090件、相談内容件数2,075件と、ここ数年のなかでも少ない件数にとどまった。内容としては、高校・大学・専門学校などへの「進学」に関するものが最も多く、続いて「日本語」、「学費」に関する相談が多く見られた。（※その他教育を除く。）

言語別の内訳を見ると、昨年度と比べて中国語での相談が約30%減少していた。この背景としては、外交関係の変化が影響している可能性がある。また、日本語での相談は約21%減少しており、これは学校・教育委員会・地域の支援者を通じた相談が前年より少なかったことが関係している。これらの相談が例年より少なかったのは、教育現場での対応力の向上や、相談・解決につながる支援先との連携が広がってきたからではないか。

当窓口としては今後も支援が必要な人・地域への働きかけを模索していきたい。